

学校関係者評価報告書

(令和 6 年度)

令和 7 年 5 月

学校法人 伊藤学園

明美文化服装専門学校

目次

I	学校の現況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	教育理念・・・・・・・・・・・・・・・・	2
III	教育・重点目標・・・・・・・・・・	2
IV	評価項目の達成および取組状況	
(1)	教育理念・目的・育成人材像等・・・・・・・・	3
(2)	学校運営・・・・・・・・・・・・・・・・	3-4
(3)	教育活動・・・・・・・・・・・・・・・・	4-5
(4)	学習成果・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(5)	学生支援・・・・・・・・・・・・・・・・	5-6
(6)	教育環境・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(7)	学生の募集と受入れ・・・・・・・・・・	6-7
(8)	財務・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(9)	法令等の遵守・・・・・・・・・・	7
(10)	社会貢献・・・・・・・・・・	7-8

I 学校の現況

(1) 学校名 明美文化服装専門学校

(2) 所在地 〒456-0002

名古屋市熱田区金山町1-11-8

(3) 沿革

■昭和26年4月

現在地に明美洋装学院として開校

■昭和29年4月

1次増改築

学校法人伊藤学園設立認可 文化服装学院（東京）連鎖校となる。

学校名を明美文化服装学院と改称。

■昭和36年4月

第2次増改築

■昭和43年4月

第3次増改築

■昭和47年5月

明美山荘完成（御岳鈴蘭高原）

■昭和51年4月

専修学校法に基づき専門学校に昇格。

明美文化服装専門学校と改称。

■昭和60年

大学受験資格付与指定校となる。

<高等課程>（文部科学省）

■平成7年

専門士の称号の認可を受ける。

<専門課程>（文部科学省）

■平成9年

愛知産業大学産業デザイン学科との提携による

大学卒業資格が同時に取得

（プロフェッショナルコース4年）新設

■平成17年

高度専門士の称号認可。

大学院入学資格付与指定校となる。

<専門課程>（文部科学省）

Ⅱ 教育理念

服装に関する知識や技術を学ぶだけでなく、生活を取り巻く音楽や映画、雑貨、インテリアなどに感性のアンテナを広げ、今の時代をとらえたファッションを作り出せる人材を育てます。

Ⅲ 教育・重点目標

- (1) パターンテクニックには特に力を入れ、美しいシルエットを作り上げ、即戦力となるスペシャリストを育成する。
- (2) ライフスタイルの分析で感性と実務のバランスを養う。
- (3) 業界のニーズに適應できる人材育成。
- (4) 伝統を重んじて、先輩から後輩へ確実に引き継いでいく。
- (5) 少人数制で、個々に合わせて目標達成できるように指導する。

IV 評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目的・育成人材像等

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4	3	2	1	0
2	学校における職業教育の特色は何か	4	3	2	1	0
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1	0
4	学校の理念・目的・育成人材・特色・将来構想などが、学生・保護者に周知されているか	4	3	2	1	0
5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3	2	1	0

(2) 学校運営

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	3	2	1	0
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	2	1	0
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	4	3	2	1	0
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	3	2	1	0
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1	0
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	3	2	1	0

7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1	0
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1	0

(3) 教育活動

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1	0
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1	0
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1	0
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1	0
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1	0
6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1	0
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1	0
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1	0
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1	0
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1	0
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1	0

12	関連分野における業界との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1	0
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	4	3	2	1	0
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1	0

(4) 学習成果

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	就職率の向上が図られているか	4	3	2	1	0
2	資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1	0
3	退学率の低減が図られているか	4	3	2	1	0
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1	0
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1	0

(5) 学生支援

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1	0
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1	0
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1	0

4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	☒ 4	3	2	1	0
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	☒ 4	3	2	1	0
6	学生の生活環境への支援は行われているか	☒ 4	3	2	1	0
7	保護者と適切に連携しているか	☒ 4	3	2	1	0
8	卒業生への支援体制はあるか	4	☒ 3	2	1	0
9	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	☒ 4	3	2	1	0
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	☒ 4	3	2	1	0

(6) 教育環境

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	☒ 4	3	2	1	0
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	☒ 4	3	2	1	0
3	防災に対する体制は整備されているか	4	☒ 3	2	1	0

(7) 学生の募集と受入れ

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	学生募集活動は、適正に行われているか	☒ 4	3	2	1	0
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	☒ 3	2	1	0

3	学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1	0
---	------------------	---	---	---	---	---

(8) 財務

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1	0
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1	0
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	2	1	0
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1	0

(9) 法令等の遵守

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1	0
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1	0
3	自己評価の実施と問題点の改善を行なっているか	4	3	2	1	0
4	自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1	0

(10) 社会貢献

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0				
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1	0

2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1	0
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1	0